

# 日野小学校だより

日野小学校は 110 周年を迎えます

2019年度  
須坂市立  
日野小学校  
③  
令和元年.6.27

## 運動会へのご来校 ありがとうございます

6月1日は、爽やかな青空のもと110周年記念運動会を行うことができました。保護者の皆様、大勢の地域の皆様に子ども達を応援していただき、ありがとうございました。

一人ひとりが、練習の成果を発揮し、のびのびと演技や競技をする姿がありました。また、少し苦手なことにも歯を食いしばって頑張る姿もありました。

友との協力の大切さや、自分の役割を果たすことの楽しさも、運動会を通して学ぶことができたのではないかと思います。

また、当日最後の記念写真撮影にも、本当にたくさんの方にご参加いただき、無事撮影することができました。日野小学校がたくさんの方に支えられていることを、改めて実感しました。

どの学年も、次の活動や次の目標に向けてスタートしています。

一学期末に向けて、落ち着いて学習を進めることのできる時期にもなりますので、運動会での頑張りを他の面でも発揮していけるよう、職員も共に頑張っていきたいと考えています。

## お詫びと訂正

前号で、資源回収について  
のお願いを載せました。その中  
で、10月の資源回収を10月1  
3日(日)と記載しましたが、正  
しくは10月12日(土)予備  
日13日(日)です。お詫び  
して訂正いたします。大変申し  
訳ありませんでした。



保護者の皆様・地域の皆様 集合写真へのご参加ありがとうございました！  
この写真は、11月頃、別の写真と共にご購入いただけるよう案内する予定です。



## 110周年記念事業 「カナプロジェクト」



「宇宙的視野で、地球の平和を考える大人になってほしい」このカナプロジェクトは、このような願いが込められた活動です。

戦時中、原爆が投下された広島で、生き物の再生など不可能と言われる中、爆心地820mの場所に投下後1ヶ月で咲いたカナの株を、株分けしながら育て続け、「平和とは何かを考えること」「あきらめないこと」を受け継いできたとのこと。今回110周年の記念事業として、日野小学校もこの活動に参加することになりました。本校で育てたカナの「種」は、昨日撮影した集合写真（表面右下）と全校の名前と共に、NASAからロケットで打ち上げられ宇宙を旅して地球に戻ってきます。日野小の写真は保護者の民さん・地域の皆さんも一緒です。

6月18日（火）には、中心になって活動している橘凜保さんのお話をお聞きする機会をもちました。（須坂新聞6月22日掲載）実際に宇宙に行くわけではありませんが、カナの種が宇宙に行くことを考えながら大切に育て、平和を大切にしたい日野小学校の子ども達に育ててほしいと思っています。



## サカレンジャーがやってきた

学校の近くの酒井商会の皆さんが、日野小学校の子ども達の元気な挨拶を応援するために、サカレンジャーとなって学校にやってきてくれました。日野小学校の子ども達は、「おはようございます」「さようなら」だけでなく、停まってくださった車への「ありがとうございました」もしっかり言える子ども達です。これからも日野小学校の伝統として、大切にしていきたいですね。



## 本校のエアコン設置計画について

梅雨に入り比較的涼しい日が続いていますが、梅雨が明けると猛暑が心配されます。学校では熱中症対策を万全に行いながら学習を進めていきたいと考えています。日野小学校のエアコンの設置について、教育委員会より以下のようにお知らせ致します。ご理解の程、よろしくお願い致します。

また6月下旬からは工事車両が入ったり、足場を組んだりといった工事が始まり、校内の立ち入り禁止区域なども設定されるため、子ども達の活動も制限される面が出てきます。

安全第一で対応していくように考えています。

### 保護者の皆様へ

小中学校へのエアコン設置については、今夏までに全校へ設置することを目標として作業を進めてまいりましたが、工期が遅れる見通しです。

児童・生徒の皆さんにはご不便をお掛けし、申し訳ございません。

なお、エアコンの試運転期間を含む運転開始時期につきましては10月中旬からを予定しています。

須坂市教育委員会教育長

### 連絡

- (1) 「SOS ミニレター」を配布しました。このミニレターは保護者や学校職員にも相談しにくい内容について、児童生徒の相談を受けとめ解決の方向を探りながら助けていくことを目的としています。学校職員は勿論ですが、ご家庭でも困ったことは何でも相談できる関係を大切にしたいと共に関心を持っていただき、このミニレターは子ども達が持っているべきものなので、ご理解いただきますようお願いいたします。
- (2) 不審者対応教室を行いました。そこで「防犯ブザー」の効果を教えてくださいました。危険を周囲に知らせるために大声を出せば良いのですが、いざというときには大声は出ません。防犯ブザーを鳴らすことで周囲に異変を伝えることができます。また不審者は必ず下見をし狙える子どもを見ているとのこと。防犯ブザーを身につけていることで狙われる危険性を回避できます。現在、本校の所持率は、低学年が93%、高学年が77%です。持たせていないご家庭は、是非ご準備下さい。